

令和7年度 自己評価結果公表シート

I.教育目標

【自ら元気いっぱい活動し合う子を育成する】

具体的な子ども像

【つよい子】【かしこい子】【やさしい子】

II.本年度に重点的に取り組む目標・計画

- ① 健康・体力づくりを推進する
- ② 自然に親しみ豊かな直接体験をさせる
- ③ 読み聞かせを重視し、これを推進する
- ④ 物を大切にし、片付けが出来るようにする
- ⑤ 基本的な生活習慣を身につけさせる
- ⑥ 保護者支援・子育て支援を充実させる

III.評価項目の達成及び取り組み状況

添付資料「R7 自己評価結果の総括表 まとめ」参照

IV.総合的な評価結果

評価	理由
B	取組指標を学年毎に設定したことで、重点目標に向けての保育に取り組みやすくなった。その結果、十分に成果が得られたものもある。一方、取り組みはなされたが、成果に繋がらなかったものもあるので、取組指標内容の再考や継続的な取り組みが必要である。

III.IV.の評価結果の表示方法

A	十分達成されている	C	あまり達成されなかった
B	達成されている	D	ほとんど達成されなかった

V.学校関係者評価委員の評価

◎自己評価結果の内容は、妥当である

評価資料「R7 自己評価結果の総括表 まとめ」は、目標(P)―方策・実践(D)―評価・反省(S)のサイクルで評価され、「十分達成」か「達成できた」状況である。

また、「全方位的な自己点検表 R7 まとめ」についても、どの内容をとっても「できている」状況となっており、自己評価結果の内容は妥当であると言える。

今後は、方策を立て実践してことで、子どもたちの変容が分かる視点に立った評価・反省を行い、改善(A)を加え、次年度の園の運営に生かすマネジメントを心がけていただければ幸いである。